

兵庫県立病院・薬剤師レジデント 研修カリキュラム

がん薬物療法に関連する病院薬剤業務の基本的技術を習得するとともに、臨床および基礎の幅広い知識と技術の習得を図り、がん医療に精通した薬剤師を養成することを目的としています。研修期間は2年で、指導薬剤師のもとに薬剤業務や病棟業務に従事します。

1 医療薬学一般課程（1年目）

(1) 講義（17講座）

- ア 病院、薬剤部の組織
- イ 関係法規（薬剤師法、医療法、薬事法）
- ウ 一般調剤
- エ 注射薬混合・調製（抗がん剤）
- オ 注射薬混合・調製（一般・高カロリー輸液）
- カ 抗がん剤レジメン管理
- キ 医薬品管理
- ク 医薬品情報管理
- ケ 服薬指導
- コ 麻薬・向精神薬、特殊医薬品管理
- サ 血液製剤管理
- シ 薬物血中濃度モニタリング（TDM）
- ス 治験薬管理
- セ 医薬分業（院外処方せん発行）
- ソ チーム医療
- タ 診療報酬制度
- チ リスクマネジメント（医療事故防止対策）

(2) 実践調剤技術研修

(3) 実践服薬指導研修Ⅰ（チーム医療における服薬指導の基礎的技能の修得）

(4) 宿日直業務研修

(5) 個人研究（テーマを設定、学会等で発表、報告書の提出）

(6) 県立病院薬剤師研修（県立病院薬剤師合同研修）

2 医療薬学専門課程（2年目）

(1) 実践調剤技術研修

(2) 実践服薬指導研修Ⅱ（チーム医療における服薬指導の専門的技能の修得）

(3) 宿日直業務研修

(4) 個人研究（テーマを設定、学会等で発表、報告書の提出）

(5) 県立病院薬剤師研修（県立病院薬剤師合同研修）

